



## ICTを活用した学び

今年度より、四日市市の小中学校には、学習者用コンピュータ（タブレット端末）が配備されています。このことは国の『GIGAスクール構想』に基づく取り組みです。

『GIGAスクール構想』とは、「児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想」です。「単にコンピュータでドリルをすとか、プロジェクタで拡大提示して授業を進める」だけにとどまるものではありません。新学習指導要領の理念（「主体的・対話的で深い学び」等）を具現化していくことを根底にスタートしています。

学校に配備されているICT機器は「タブレット端末」だけでなく、全体の情報を映し出すための「プロジェクタ型電子黒板」や、インターネットに接続したり、データをやりとりしたりするための「無線アクセスポイント」が導入、整備されています。



『Society 5.0時代（※）』を生きる子ども達にとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術の活用が必須となります。すでに家庭においては、ICT機器を日常的に活用する生活が始まっています。今後は学校においても、プログラミング教育等だけでなく、授業における日常的な学習ツールとして、ICT機器を活用していくことが求められています。

今後、授業等で有効に活用するためには、常に正常に機能するよう各種設定をしていく作業やソフトウェアのインストール等が必要です。また、先生たちもスムーズに操作できたり、効果的な活用ができたりするよう、研修等を行っていく必要があります。

（※）狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く新たな社会として、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会。

タブレット端末には、『SKYMENU』というソフトがインストールされており、毎日の授業において、インターネットによる調べ学習をしたり、教科書の二次元コードを読み取ってコンテンツを見たりすることができます。また、その中の機能の一つである『発表ノート』では、学習の記録を保存したり、互いの考えを共有し合ったりすることができます。そして、カメラ機能を活用して動画や静止画で比較をしたり、観察の記録を保存したりすることもできます。



今年度の夏季休業には、全生徒が自宅に持ち帰り、家庭学習に活用することを予定しています。是非、毎日の学習に有効に活用してほしいと思います。先日、『タブレット活用のルール』を配付させていただきました。その中にも書いてありますが、以下の点に留意してください。

- (1) 学校から配付されるタブレットは、**学習活動のみに使用する。**
- (2) タブレットは高価な学習ツールなので、**取り扱いには十分に注意する。**

情報モラルを身につけ、正しく活用していくことも大切です。このことは、後日お伝えします。

## お礼①とお詫び②とお知らせ③

① 6月5日(土)の采女城址通学路除草作業にご参加の皆様、誠にありがとうございました。

② 6月10日(木)に「水泳指導」についての文書を配布させていただきました。その中で、ラッシュガードの着用について、配慮の必要な生徒は保護者より書面を提出していただくようご案内しましたが、生徒より口頭で申し出ていただければ結構です。訂正とお詫びを申し上げます。

③ 6月14日(月)に、三重県中学校体育連盟三泗支部および四日市市教育委員会からの文書を配布させていただきました。大変残念なことですが、今年度の「中体連三泗地区予選大会」におきましては、無観客での開催となりました。三重県中学校総合体育大会も同様に全競技、無観客で行われるとのことです。これらの対応は、生徒への感染防止を最優先した対応となりますので、何とぞ、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

中体連三泗地区予選大会は、7月10日(土) 11日(日) 17日(土) 18日(日)の4日間の日程で開催されます。各競技の開催日につきましては、後日お知らせします。

## コロナウイルス感染症について(※再掲)

報道等でご存じの通り全国において感染拡大が続いています。感染しないよう十分に気を付けて生活することが一番大切ですが、いつ、誰が感染してもおかしくない状況にあります。

「感染」と聞くと、誰でも心配で不安な気持ちになると思いますが、どうか以下のことについて、各ご家庭において話し合ったり確認したりしていただければと思います。

1. **望んで感染する人はいません。感染した人の立場や気持ちになって考えてください。**
2. **SNS等の情報をうのみにしないでください。不確かな情報を発信しないでください。**
3. **うわさ話をしたり、意味もなく怖がったりしないでください。**
4. **感染のリスクを減らすために、自分がどのように行動すればよいかを考えてください。**
5. **『知性豊かに 心さわやか たくましく生きる』とは、どのように生きる事なのかを考えてください。**

このような状況下だからこそ、一人ひとりが、確かであたたかい「心」を持ち、誰もが安心して過ごせるような学校や社会であって欲しいものです。差別や偏見は絶対にいけません。